

# 社友会だより

## 第 4 号

発行 センツウ社友会  
住所 東京都港区赤坂 2-4-5  
〒107-0052 (国際赤坂ビル 3F)  
ドコモ・センツウ株式会社内  
編集者 大場省平

### \* 役員会を開催\*

平成 16 年 8 月 26 日、東京八重洲エフビル会議室にて中央の役員会を開催いたしました。

当日は、法安会長、沖本副会長、佐々木正明、清水高春、黒田繁雄、森事務局長、大場省平の 7 名が出席、総会の反省等を討議した。

総会の反省事項について各役員から次のとおり意見が提示された。

#### (1) 総会の報告と反省事項

- ①総会集合写真について、出席者の増加により会場ロビーでは困難となってきた。来年度から写真館の使用等を含め検討する。
- ②会員の近況報告に誤字等があり、総会前の日程に問題があったことから今後は、余裕のある日程とチェック体制を強化することとした。
- ③総会前に会社との連絡を緊密にする。
- ④会費未納会員に対し会費のお振込みを促す。

#### (2) 役員会等

- ①会費の収納状況と経費状況についてチェックする。
- ②法人会員である会社に役員会に出席願う場をつくる。

#### (3) その他

- ①社友会事務局の所在地を変更し社友会事務所所在地(本社内)と統一することを検討する。  
但し、会員と連絡調整に対し会社の更なる協力を要請する。
- ②森事務局長の勤務場所変更(川崎センター内)。
- ③10月1日に約110名が転社の趣き。

### \* 有志の集い東京大手町にて開催 \*

#### 東京、神奈川、千葉、埼玉

一都三県から 19 名が参加

10 月 16 日、秋も深まる東京駅近くの居酒屋に、「味覚を楽しむ飲み会」が開催されました。

同飲み会には、東京、神奈川、千葉、埼玉の一都三県在住の 19 名の有志が集い、法安会長の挨拶、櫻井元社長の乾杯により開宴となりました。鍋料理を食べながらビール、日本酒、焼酎、それに佐藤貞一さん差し入れの年代物のウイスキーとテーブルに置ききれない程の酒が並びました。皆さん日頃から健康に気をつけてお酒はあまりすすまないのではと思っておりましたが、予想に反し飲むは飲むはで幹事さ



ん、したすらお酒の注文に追われ腰を落ち着けて飲み始めたのは、開始から 1 時間以上過ぎてのことでした。今回は「味覚を楽しむ飲み会」と銘

を打って参加を呼びかけたこともあり、女性 1 名が参加、和やかな雰囲気が漂う集いとなりました。

秋の夜長を皆さん

ゆったりと過ごされたことと思います。なお、中締めは、全

員立ち上がり拍手する人あり、踊っている人ありで、

何が何だか分からないうちにお開きとなりました。なお、幹事さんと数名の方はお開きの後も飲み続べていたとの情報もあり、センツウの伝統が未来永劫に

続くことを実感いたしました。

皆さん、タバコの吸いすぎ・お酒の飲みすぎには注意しましょう。



### ロシアを旅して 旅人 沖本良平さん

今年の日・露戦争開戦 100 年の記念すべき年とのことで平成 16 年 6 月 30 日から 7 月 7 日まで 8 日間、ロシアを旅行しました。

航程は成田空港からモスクワ乗換えでサンクトペテルブルクへ行き、市内を観光後、夜行寝台列車でモスクワに戻り、モスクワ周辺の観光と市内観光するツアーでした。

○ サンクトペテルブルク(旧レニングラード)は第二次世界大戦でナチスドイツ軍による 900 日間のレニングラード包囲戦に耐え、60 万人の犠牲者を出しながら降伏せず、勝利と栄誉を得た、とされておりますが、徹底的に破壊された街並みが、かくも整然と修復されているのには、驚きと深い感銘を受け

ました。「エルミタージュ美術館」を中心に、北のベニスといわれる水の都で、随所にある運河、それに架かる橋や公園、広場、宮殿跡などが調和してとても美しい都市でその壮大な街なみには圧倒されました。宿への帰途中、旧ロシア軍艦「オーロラ」に立ち寄りました。「オーロラ」は日本海海戦には参加せず、対馬海峡で被弾した後「サンクトペテルブルク」に戻り、ロシア革命のとき合図の空砲を放ち、革命軍をほう起させたときとされておりましたが、装備の大砲も甲板に1門、船尾に1門、舷側に各5門とわりとこじんまりした軍艦でした。

サンクトペテルブルクからモスクワまでは、憧れの夜行寝台列車による8時間の旅となりました。

サンクトペテルブルク 23:55 分出発モスクワへは翌朝 07:55 分到着しましたが、列車は17両編成で赤い色をしたとても綺麗な車両で、3畳程の個室には、両脇にベットが2台、テーブルが1個、花を生けた花瓶、グラス2個と小綺麗な部屋であり、ユックリと休むことができました。

### ○ 黄金の環「世界遺産の観光」\*

モスクワ近郊の「ウラジーミル」・「セルギエフポサード」・「スズダリ」などの各都市は古い教会、寺院等が沢山あり近年新たな観光スポット「黄金の環」として脚光をあびているところです。

### ○モスクワ市内観光

#### \*クレムリン宮殿

何と言っても、観光の目玉は、「クレムリン」と「赤の広場」です。クレムリンでは、テロ対策でチェックが厳しく入場待ちの観光客が長蛇の列になっておりましたが日本人と言うことで1時間待ちで入場できました。

クレムリンは、19世紀に鎧や兵器を製作、保管する保管庫として建造され、ニコライI世の勅令によって博物館になったとされております。現在は、金・銀のコレクションや衣装、織物、王冠、馬車馬具のコレクションなどロシア帝国が得た戦利品や外国からの贈り物などが展示してあり、ロシアの歴史そのものを収蔵してあると言われております。私の興味があったのは広場あった大きな大砲です。

この大砲は、16世紀に造られたもので口径890mm重量40トンと大変大きなものですが、実際には一度も発射したことがないといわれている。

#### \*赤の広場

ロシアの古語で「美しい広場」と言われている赤の広場は、長さ695m幅130mとロシアの広場としては狭く感じましたが隣接するクレムリンの赤い城壁と、赤レンガ造りの国立歴史博物館、 Gum百貨店、ねぎ坊主の聖ワシリイ聖堂に囲まれた「赤の広場」を一望すれば、それは壮観な眺めです。

### ○終わりに

1. ロシア人は親切で、観るところは何所も美しく、すばらしい国でした。

2. ロシアの入国審査は時間がかかり、サービスが悪い。(テロの影響か)
3. 食べ物も豊富にあり、おいしくて安い。
4. スーパーマーケットがあちこちに在り、品物も豊富にあり、物価が安い。(バスの乗車賃約40円、ガソリン1L約40円。)
5. 天候が急変するので、晴天でも雨具は必ず携行しないと動けなくなる。
6. モスクワでの3日間、雨ばかりでとても寒かったのが大変残念でした。

旅行した感想は以上のとおりですが、興味のある方は一度出かけてみては如何ですか?



旧ロシア軍艦  
「オーロラ」  
午後8時撮影

### \*事務局の

### 連絡場所が変更\*

平成16年10月1日から次のとおり変更しました。  
住所 神奈川県川崎市千鳥町15-5 〒210-0865  
(ドコモ・センツウ川崎センタービル)  
ムーバレンタルセンター川崎内  
森 事務局長 携帯電話 090-7198-7046  
電話 044-288-8511 FAX 044-288-8520  
(ご注意) 土・日・祝日及び水曜日のみ

### 《社友会だより》へ投稿を お待ちしております。

「社友会だより」は、皆様の近況報告の広場としてご利用下さい。旅行、ゴルフ、囲碁、将棋、俳句陶芸、家庭菜園、油絵、ボランティア活動等、形式にはこだわりません。

掲載についてのご意見もお聞かせ下さい。

原稿は、編集担当者 大場省平 まで  
住所 東京都江戸川区大杉2-3-7 〒132-0022  
Tel・fax 03-3651-1289・携帯 090-2166-3290  
E-mail: Shoheiohba@aol.com

### \* 会費お振込みのお願い \*

社友会費は年間1,000円です。  
同封の社友会専用郵便払込票(手数料社友会負担)によりお振込み下さい。

会社の情報は、次号(1月)に掲載いたします。